

Kenko



ケンコーハンディスキャン **KS-H500**

取扱説明書

このたびはハンディスキャン「KS-H500」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書を
よくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

目次

はじめに	03	スキャンモード	19	付属アプリケーションソフト	25
安全上のご注意	04	スキャンします	19	付属のソフトウェアの説明	25
スキャナーの紹介	06	解像度の設定	20	ABBY Screenshot Reader	25
セット内容	06	スティッチファイルの設定	20	Media Impression	25
各部の名称	07	ホワイトバランス	21	付属ソフトウェアのインストール	25
ボタンの機能を紹介します	08	センサ部のクリーニング	21	ABBY Screenshot Readerのインストール	25
液晶パネル表示	09			Media Impressionのインストール	27
インジケータ表示	10			付属ソフトウェアを使用する	29
				ABBY Screenshot Readerを使用する	29
				Media Impressionを使用する	30
ご使用前に	11	iPadと接続する(端末機器で表示する)	22		
内蔵リチウムイオン充電池に関する安全上のご注意	11	スキャナーとiPadを接続します	22		
充電池の充電	12				
充電池の確認	13				
電源のオン/オフ	14				
micro SDメモリカードを使用する場合	15				
micro SD/SDHCカードを取り付ける	15				
micro SDカードを使用する前に	16				
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない	16				
メモリのフォーマット	17				
日付/時刻の設定	18				
		パソコンとの接続	23	トラブルシューティング	31
		パソコンへ接続する	23	スキャナー操作時のトラブル	31
		転送時のご注意	24		
				仕様	32
				仕様	32
				記録可能枚数の目安	33
				パソコンの動作環境	34
				保証規定	38

はじめに

このたびは、ハンドスキャン「KS-H500」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。






安全上のご注意

必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	 警告	 注意
この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

警告

- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。



安全上のご注意

必ずお読みください。

警告

- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にスキャナーを放置しないでください。
- ケーブルが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
●砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ ●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。
- スキャナーを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- 付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。
- ケーブル等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

- スキャンする写真、書籍等によりデータ容量が異なります。
- 本製品の液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。
- ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。

スキャナーの紹介

📦 セット内容

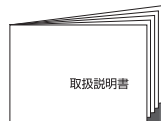
パッケージに、以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



スキャナー本体



ポーチ



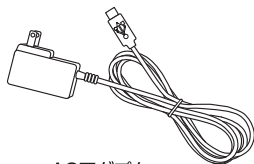
取扱説明書(本書)



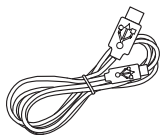
クリーニングクロス



ホワイトバランスシート



ACアダプタ



USB-PC接続ケーブル

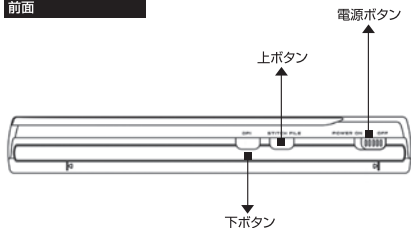


CD-ROM(2枚)
(パソコンのソフトウェアが入っています)

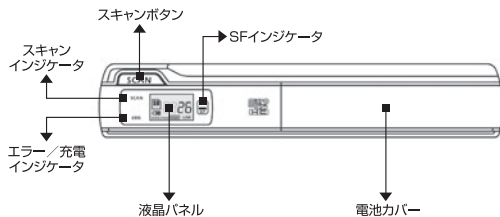
スキャナーの紹介

各部の名称

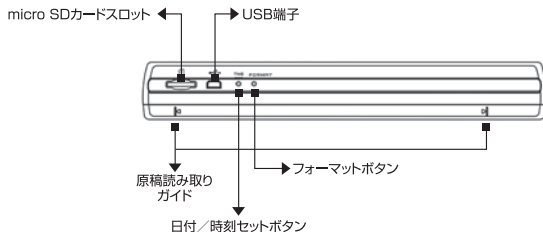
前面



上面



後面



スキャナーの紹介

▶ ボタンの機能を紹介します



1	電源ボタン	電源をオン／オフします。
2	上ボタン	micro SDカード内に新しいフォルダを作ります。スキャンした画像が新しいフォルダに保存されます。
3	下ボタン	スキャンする画像の解像度を選択をします。
4	スキャンボタン	スキャンを開始します。
5	日付／時刻セットボタン	日付／時刻を調整します。
6	フォーマットボタン	micro SDカードのフォーマットをします。

スキャナーの紹介

液晶パネル表示



1	SDカード	micro SDカードがセットされています。
2	電池残量	電池残量を表示します。 <input checked="" type="checkbox"/> 電池残量は充分です。 <input checked="" type="checkbox"/> 電池残量は約半分です。 <input type="checkbox"/> 電池残量がわずかです。 <input type="checkbox"/> 電池残量がありません。
3	記録枚数	スキャンした画像枚数を表示します。
4	解像度 (RESOLUTION)	スキャンする画像の解像度を表示します。(初期設定:LOW)

スキャナーの紹介

インジケータ表示



1	スキャン	緑色の点灯	スキャン中
		消灯	待機中
2	エラー／充電	赤色の点灯	スキャンエラー表示 スキャンするスピードが速過ぎ、または遅過ぎの場合に表示されます。 もう一度スキャンボタンを押してスキャンをやり直してください。 充電中に点灯します。
3	SF	薄い青色の点灯	micro SDカード内に新しい保存フォルダを作ります。

ご使用の前に

▶ 内蔵リチウムイオン充電機に関する安全上のご注意



警告 内蔵リチウムイオン充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。付属の充電器(ACアダプタ)以外で充電しないでください。
- ②ショート、分解、加熱(+)(-)の逆方向に充電しないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してスキャナーから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。
異常と思われる場合以外は、内蔵リチウムイオン充電機を取り外さないでください。強い力で引っばるとコネクタ部で断線する場合があります。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④リチウムイオン充電機をスキャナーから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤リサイクルのお願い



Li-ion

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.bai.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

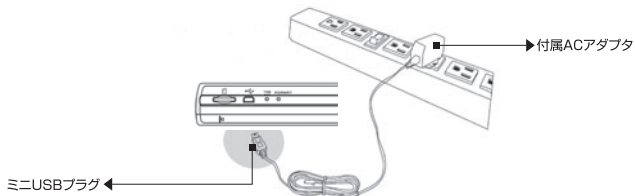
- － プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- － 皮覆をはがさないでください。
- － 分解しないでください。

ご使用前に

▶ 充電池の充電

内蔵充電池の充電は、付属のACアダプタを使用します。他の機器のACアダプタは使用しないでください。

図のようにACアダプタのミニUSBプラグをスキャナーのミニUSB端子に接続し、ACアダプタをコンセントに接続します。スキャナーのエラー／充電インジケータが赤色に点灯し、充電が行われます。充電が完了すると消灯します。



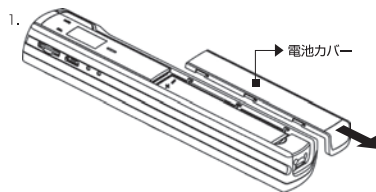
- ◆ 電池は、気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。スキャナーを長時間使用すると電池およびスキャナー本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

ご使用前に

▶ 充電の確認

内蔵リチウムイオン充電電池を確認します。

1. スキャナー上面の電池カバーを図を参考に軽く押しながら矢印の方向にスライドしてから上方へ取り外します。
2. 内蔵リチウムイオン充電電池がセットされています。
3. 電池カバーを本体の溝に合わせてセットしてから矢印の反対方向にスライドして固定します。



● 充電電池に異常があると考えられる場合以外は、スキャナ本体からリチウムイオン充電電池を取り外さないでください。

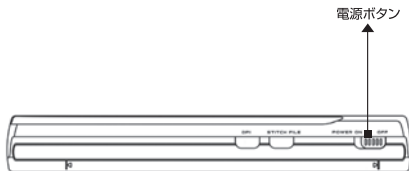
ご使用の前に

▶ 電源のオン／オフ

電源ボタンをオン(ON)の側へスライドします。

電源がオンになり液晶パネルが表示されます。

電源ボタンをオフ(OFF)の側へスライドすると、電源がオフします。



- 初めてお使いの場合、最初に日付と時刻を合わせてください。詳しくはP.18「日付／時刻の設定」をご覧ください。



- ◆ 約3分操作を行わないと自動的に電源がオフになります。
- ◆ 電源がオフになった場合は電源ボタンを一度オフにスライドさせてから、再度電源ボタンをオンの側にスライドしてください。

ご使用の前に

▶ micro SDメモ리카ード(別売)を使用する

本製品でスキャンしたデータは、micro SDメモ리카ード(以降micro SDカード)に記録されます。micro SDカード(別売)をスキャナー後面のmicro SDカードスロットにセットしてください。スキャンをすると自動的にmicro SDカードに記録されます。

micro SDメモ리카ード

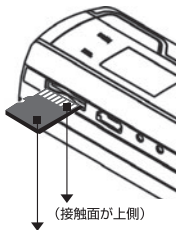


●このカメラに使用できるメモ리카ードの仕様は、micro SDカード128MB~2GB、micro SDHCメモ리카ード16GBまでです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。

▶ micro SD/SDHCカードを取り付ける

micro SDメモ리카ードは左図を参考に本体後面のmicro SDカードスロットにセットします。

1. micro SDカードの接触面が上側になるようにして、micro SDカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
2. micro SDカードを取り外す時は、micro SDカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。micro SDカードが少し飛び出ます。



micro SDカードスロット



- ◆新しいmicro SDカードを使用される際は、あらかじめあらかじめmicro SDカードの初期化(P.17参照)をしてください。
- ◆撮影した画像に付けられるファイル名の番号(PTDC XXXX)は、micro SDメモ리카ード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、スキャナーのフォーマット機能(P.17参照)でカードを初期化してください。
- ◆スキャナーがmicro SDカードを認識すると液晶モニタに **SD** アイコンが表示されます。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- micro SDカードをスキャナー本体から着脱する場合は、必ずスキャナーの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのmicro SDカードで動作を保証するものではありません。

ご使用の前に

▶ micro SDカードを使用する前に

- ◆新しいmicro SDカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆micro SDカードをセットするとスキャナーはmicro SDカードを認識します。
- ◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.3～5に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - パソコンに接続、データ転送中や、スキャン中にmicro SDカードを引き抜かない
パソコンとスキャナーを接続し、スキャンしたデータをパソコンに転送している最中や、スキャン中にmicro SDカードをスキャナー本体から引き抜かないでください。スキャンした画像データ、micro SDカードおよびスキャナー本体が破損する恐れがあります。
 - micro SDカードのフォーマット(初期化)はスキャナーで行ってください。
本製品にはmicro SDカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

☒ ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

パソコンでmicro SDカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、スキャナーで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。スキャナーで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- micro SDカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、micro SDカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、スキャナーの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- micro SDカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- micro SDカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。

ご使用の前に

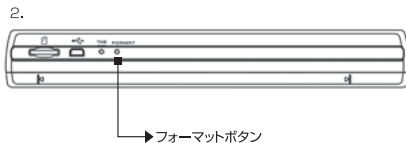
▶ メモリのフォーマット

メモリをフォーマット(初期化)する機能です。



- micro SDカードをこのスキャナーで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとmicro SDカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- micro SDカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。
(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

1. 電源をオンにします。
2. フォーマット(FORMAT)ボタンを細い棒(クリップ等)で押します。
3. 液晶パネルに「F」が表示されます。
4. スキャンボタンを押します。microSDカードがフォーマットされます。



3.



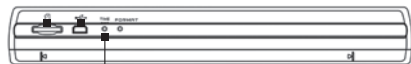
- ◆ お使いのmicro SDカードの容量等によりフォーマット処理に時間がかかることがあります。

ご使用の前に

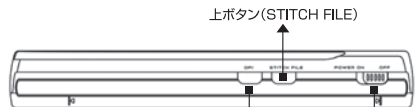
▶ 日付／時刻の設定

スキャナーを使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. 電源をオンにします。
 2. 日付／時刻セット(TIME SET) ボタンを細い棒(クリップ等)で押します。
 3. 液晶パネルに「1 年(西暦の下二桁)」と表示されます。
 4. 上または下ボタンを押して数値を合わせます。
数値を合わせた後、スキャンボタンを押すと次々に設定する項目へ移動します。
「1」:年
「2」:月
「3」:日
「4」:時
「5」:分
- 4.全ての数値を合わせ、日付／時刻セットボタンを押すと日付／時刻が設定されます。



日付／時刻セットボタン



上ボタン(STITCH FILE)

下ボタン(DPI)

電源スイッチ



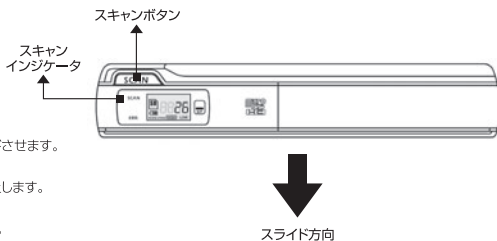
◆ 日付／時刻は、ファイルデータとして記録されますのでできるだけ正確に設定してください。

スキャンモード

▶ スキャンします

スキャンを行います。

1. 電源をオンにします。
2. 本機は低解像度で起動します。
3. スキャンする面を上にし、原稿読み取りガイド内の範囲に原稿に合わせます。
4. スキャンボタンを押し、スキャナーをゆっくりと同じスピードで手前にスライドさせます。
スキャン中はスキャンインジケータが緑色に点灯します。
スキャンする箇所が終了したらスキャナーを原稿から離すか、スライドを停止します。
インジケータの点灯が消えるとスキャン終了です。
スキャンする際は図を参考にスキャナーが傾かないように注意してください。



- ◆ プリントした写真をスキャンする場合は、解像度を高解像度 (HIGH) に変更してください。特にゆっくりとスライドしてください。
- ◆ スキャンのできる範囲は原稿読み取りガイド内の範囲です。

スキャンモード

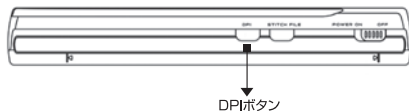
解像度(DPI)の設定

スキャンする原稿の解像度をします。

1. 下ボタンを押します。下記のいずれかを選びます。
下ボタンを押すたびに「高解像度」または「低解像度」に入れ替わります。

HIGH 高解像度：600dpi

Low 低解像度：300dpi

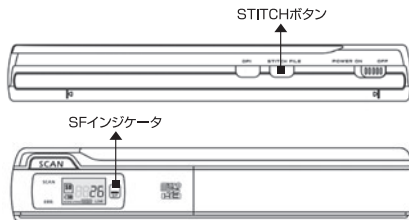


- ◆ プリントした写真をスキャンする場合は、解像度を高解像度(HIGH)に設定してください。

スティッチファイル(STITCH FILE)の設定

micro SDカード内に新しい保存フォルダを作ります。

1. 上ボタンを押します。SFインジケータが薄い青色に点灯します。
2. スキャンした画像がmicro SDカード内の新しく作られたフォルダに保存されます。





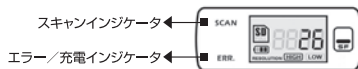
- ◆ スティッチファイルの設定は電源をオフにすると解除されます。
次に電源をオンにし、スキャンした画像は最後にスティッチファイルで作ったフォルダに保存されます。
- ◆ 記録枚数の表示は、各フォルダに保存した合計枚数になります。

スキャンモード

▶ ホワイトバランス

色の再現が思わしくない場合、付属のホワイトバランスシートで、ホワイトバランスの調整を行います。

1. 付属のホワイトバランスシートを(「White Balance Calibration」と印刷された面)を上にしてスキャナーを置きます。
2. スキャンボタンを押したままの状態の上ボタンを押したままにし、先にスキャンボタンを外してから上ボタンを外します。
スキャナーは動かさないのでください。
液晶パネルの  表示が点滅し、エラー／充電インジケータとスキャンインジケータが点灯します。
3. エラー／充電  インジケータが消灯したらホワイトバランスシート上を繰り返しスキャンしてください。
4. SCANインジケータが消灯するとホワイトバランス調整の終了です。



▶ センサ部のクリーニング

スキャンしたデータに汚れが目立つ場合、付属のクリーニングクロスでセンサ部のクリーニングを行います。
スキャナー底部のガラス面のホコリや汚れをクリーニングクロスで拭き取ってください。



- ◆ きれいにスキャンするために、定期的にクリーニングを行ってください。

iPadと接続する(端末機器で表示する)

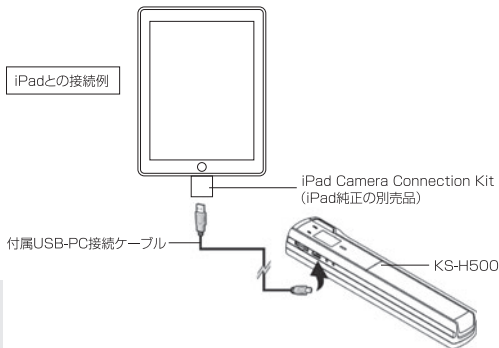
▶ スキャナーとiPadを接続します。

右図を参考にスキャナーとiPadを接続します。

1. 付属のUSB-PC接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をスキャナーのUSB端子に接続します。
2. もう一方のUSB端子(大きいUSB端子)をiPad Camera Connection kit(iPad純正の別売品)に接続します。
3. スキャナーの電源をオンします。
4. iPad Camera Connection kitをiPadに接続します。
5. iPadの電源をオンします。
6. iPadの画面上を指でスライドさせスキャナーのデータを読み込みます。



- ◆ iPadの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ すべてのiPad等への機器との接続を保証するものではありません。
- ◆ microSDカードスロットのある機種(BlackBerry/GALAXY等)では、スキャンしたデータの保存されているmicroSDカードを機器本体に取付けてデータを読み込みます。

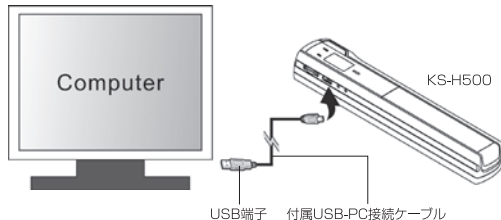


パソコンとの接続

▶ パソコンへ接続する

右図を参考にして、スキャナーとパソコンを接続します。

1. スキャナーとパソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-PC接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をスキャナーのUSB端子に接続します。
3. もう一方のUSB端子(大きいUSB端子)をパソコンに接続します。
4. 液晶パネルに「USB」と表示されます。
5. 初めてパソコンを接続するとパソコンのモニタに「新しいハードウェアが見つかりました」と小さく表示され、しばらくすると「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」と小さく表示されます。
6. 「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100MEDIA」の順にクリックしてください。
7. 「100DSCIM」等をダブルクリックしてフォルダを開いてください。スキャナーに保存されたすべてのファイルがあります。



- ◆ ファイルはJPEG形式で保存されています。
- ◆ お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。
- ◆ 接続ケーブルを外す場合は、各OSに適した安全な方法で行ってください。

パソコンとの接続

📄 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USB-PC接続ケーブル、micro SDカードを絶対に抜かないでください。内蔵メモリ、micro SDカードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。スキャナーの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM]フォルダ内にあるファイルデータは、スキャナー内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、スキャナー内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

付属アプリケーションソフト

▶ 付属ソフトウェアの説明

▶ ABBYY Screenshot Reader

OCRソフトになります。

スキャンしたデータのファイル形式を変更したり、不要な部分をカットします。

主に文書等をスキャンした場合に使用します。

▶ Media Impression

プリントされた写真をスキャンした後、簡単な補正(トリミング・明るさ・色調・サイズ等)をするソフトウェアです。

▶ 付属ソフトウェアのインストール

▶ ABBYY Screenshot Readerのインストール

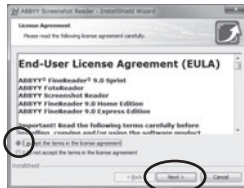
1. 付属のCD-ROM(1)をパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
自動的にインストールの言語選択が表示されます。
表示されない場合は、「デスクトップ」→「マイコンピュータ」→「CD-ROMドライブ」の順に開き、「Setup」をダブルクリックしてください。
2. インストール時の言語には、日本語がありませんので「English(英語)」を選択して「OK」をクリックします。
インストールの準備が開始されます。
3. 「License Agreement(ライセンス認証)」が表示されます。
英文ですが、お読みになり同意の場合、
「I accept the terms in the license agreement(ライセンス認証を許諾)」にチェックしてから
「Next(次へ)」をクリックします。

次のページへ


2.



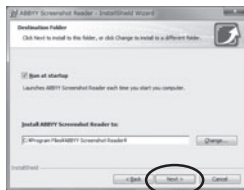
3.



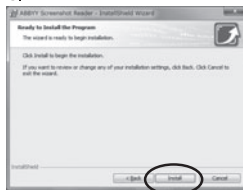
付属アプリケーションソフト

4. 「Destination Folder(インストール先の選択)」が表示されます。
インストール先を確認して「Next(次へ)」をクリックします。
5. 「Ready to Install the Program(インストールの準備が出来ました)」が表示されます。
「Install(インストール)」をクリックします。
インストールが開始されます。
6. しばらくすると「Install Shield Wizard Completed(インストールの完了)」が表示されます。
「Finish(終了)」をクリックします。
7. 「ABBY Screenshot Reader(ABBY スクリーンショットリーダー)」が表示されます。
「」をクリックして終了し、パソコンを再起動してソフトウェアを有効にします。

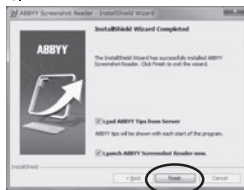
4.



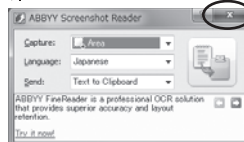
5.



6.



7.



◆ インストール後にインターネットに接続してABBYのホームページ(英文)に接続を促す案内がでる場合がありますが、特に接続する必要ありません。
オプション品は、有料ですのでご注意ください。

付属アプリケーションソフト

Media Impressionのインストール

1. 付属のCD-ROM (2)をパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
自動的にインストール画面が表示されます。
表示されない場合は、「デスクトップ」→「マイコンピュータ」→「CD-ROMドライブ」の順に開き、「autorun」をダブルクリックしてください。
「Install Media Impression」をクリックします。
「設定言語の選択」が表示されます。
2. 「日本語」等を選択して「OK」をクリックします。
インストールの準備が開始されます。
3. 「Media Impression用InstallShield Wizardへようこそ」が表示されます。
「次へ」をクリックします。
4. 「使用許諾契約」が表示されます。
お読みになり同意の場合、「はい」をクリックします。

次のページへ

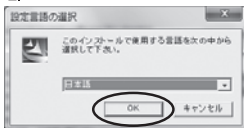
3.



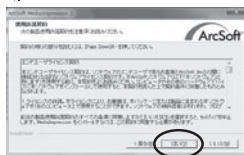
1.



2.



4.



付属アプリケーションソフト

5. 「インストール先の選択」が表示されます。
確認して「次へ」をクリックします。
6. 「プログラムフォルダの選択」が表示されます。
確認して「次へ」をクリックします。
7. 「関連付けられたファイル形式」が表示されます。
確認して「次へ」をクリックします。
8. 「Install Shield Wizardの完了」が表示されます。
「完了」をクリックします。
9. インストール画面が表示されます。
「Exit」をクリックしてから付属のCD-ROMをドライブから取り出し、
パソコンを再起動してからソフトウェアを有効にします。

5.



6.



7.



8.



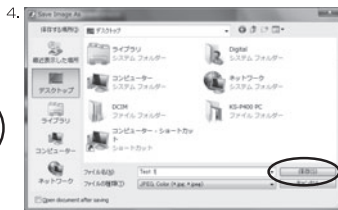
◆ Dirext X9のインストールは不要です。

付属アプリケーションソフト

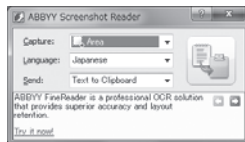
▶ 付属ソフトウェアを使用する

⊗ ABBYY Screenshot Readerを使用する

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」の順にクリックして「ABBYY Screenshot Reader」をダブルクリックして立ち上げます。
2. スキャンしたデータを立ち上げます。
3. 例えば必要な部分を切り取る場合、「ABBYY Screenshot Reader」の「Send」を「Image to file」に変更してから丸で囲まれたアイコン部分をクリックします。
4. スキャンしたデータの切り取る部分の左上をクリックして次に右下をクリックします。加工したデータの保存場所が表示されます。ここでは参考として保存場所をデスクトップ、ファイル名をTest 1と表示しています。「保存」をクリックします。
5. 保存したデータが保存されます。



1.



2.



5.(保存されたデータ)



◆ ABBYY Screenshot Readerの使用方法はソフトウェアのヘルプ「？」をクリックしてください。英文です。あらかじめご了承ください。

付属アプリケーションソフト

Media Impressionを使用する

1. デスクトップに作成された「Media Impression 2」のアイコンをダブルクリックしてください。
2. 「写真」をクリックします。
スキャンしたデータの保存先を開きます。
例としてデスクトップの「DCIM」に保存しています。
3. ファイルを選択(画像をクリック)してから「簡単補正」等を選択して実行します。
トリミング、明るさ、色調等の補正をして別ファイルとして保存します。

2.



3.



◆ Media Impressionの使用方法は、ソフトウェアの「その他」→「ヘルプ」をクリックしてください。

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

☞ スキャナー操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	電池の残量がないのでは?	充電してください。(P.12参照)
スキャナーの電源が突然切れる	電池の残量がないのでは?	充電してください。(P.12参照) 何も操作しないと約3分で電源が切れます。(P.12参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やmicro SDカードをとりはずしたのでは?	画像が保存される前に電池やmicro SDカードを取り外さないでください。(P.13、14参照)
micro SDカードが使用できない。	micro SDカードがフォーマットされていないのでは?	micro SDカードを本製品でフォーマットしてください。(P.17参照)
スキャンした画像が汚れている	センサー部分が汚れているのでは?	クリーニングクロスでセンサー部をクリーニングしてください。(P.21参照)
原稿が読み込めない	スライドするスピードが不適当なのでは?	スキャンボタンを押して、ゆっくりスライドさせてください。
原稿のすべてをスキャンされない	原稿読み取りガイド外では?	原稿読み取りガイド内を全てスライドしてください。
電源ボタンが赤く点灯する	スキャンが中断されたのでは?	もう一度原稿をセットし、スキャンしてください。

仕様

イメージセンサ	カラーイメージセンサ
内蔵メモリ	ユーザ使用可能領域はありません。
外部メモリカード	micro SDカード: 128MB~2GB micro SDHCカード: 4GB~16GB
保存ファイル形式	JPEG
スキャン解像度	600dpi(高解像度) 300dpi(低解像度)
最大原稿サイズ	(幅) 約124mm (長さ)※ 約1,270mm(300dpi) (長さ)※ 約635mm (600dpi)
スキャン及び保存時間 (目安としてご参考ください)	L版プリント 約10秒(HIGH) B6サイズ原稿 約7秒(LOW)
電源	内蔵リチウム充電電池
出入力ポート	USB 1.1/2.0
寸法	約166(L)X23(H)X29(W)mm
重量	約115g (付属品を含まず、内蔵リチウム充電電池を含みます)

※スキャンする写真・原稿等により最大長さは短くなる場合があります。

■ 同梱品

スキャナー本体、ACアダプタ、クリーニングクロス、ホワイトバランスシート、USB-PC接続ケーブル、CD-ROM(2枚)、ポーチ、取扱説明書

仕様

▶ 記録可能枚数の目安

micro SDカード 128MB

スキャン原稿サイズ	解像度	カラーモード	スキャン可能枚数
2L版プリント (フチなし)	HIGH	COLOR	163枚
B6サイズ原稿	LOW	COLOR	196枚



- ◆ スキャンする写真・原稿等で記録可能枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください。
- ◆ B6サイズは、両端が一部取り込めない場合があります。

▶ パソコンの動作環境

本体とパソコンをUSB接続にて使用する場合や付属ソフトを使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン
- USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン

Windows対応OS	
XP(SP2) / Vista(32bit) / 7(32bit)	
CPU	Intel PentiumⅢ以上 (PentiumⅢ 1.0GHz以上を推奨)
メモリ	256MB以上(1GB以上を推奨)
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェース	USB1.1/2.0

動作保証について

- 動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- Mac OS 10.4以降で動作いたしますがサポート外となります。あらかじめご了承ください。